

患者様及びご家族の皆様へ

## 勤務医の負担軽減計画

当院は下記のように勤務医師（主に常勤医）の負担軽減を図るよう推進していきます。

### 1、書類の作成

診療情報提供書、主治医意見書等は、必要に応じ事務職員が記載し、医師が確認して承認のサインを行うようにする。

### 2、電子カルテの導入

伝票類、指示書類の記載負担軽減の為、電子カルテを導入。

### 3、医師事務作業補助者の配置

医師事務作業補助者を配置し、医師の事務的作業を軽減する。

### 4、非常勤医師の活用

適宜、外来診療・日当直業務に採用し、常勤医の負担軽減を図っています。

### 5、主治医制

担当患者数を把握し、偏らないよう配慮しています。

### 6、病状説明

患者及びご家族への病状説明等は、外来診療時間とさせていただきます。

### 7. 医師と医療関係職種及び事務職員との業務関係

①入院時や退院時のご説明は地域医療連携室が行います。

②服薬指導は薬剤師が行います。

③静脈採血等・検査時の手順については看護師が行います。

④医師から依頼された書類は事務が行います。

主治医の指示のもと行い、承認を得ます。

### 8. 医師の勤務間インターバルを確保し、十分な休息が取れるようにします。

### 9. 常勤医師の連続当直は実施しません。

### 10. 主治医の代理医師を設置し、医師が休息を取り業務に専念できるようにします。

### 11. 育児・介護による短時間正規雇用の医師を雇用します。